算式の符号 $\gamma = \frac{\text{保険料軽減世帯数計}}{\text{一般被保険者世帯等数}}$	算式の符号 $\gamma = \frac{\text{保険料軽減世帯数計}}{\text{一般被保険者世帯等数}}$
D　国民健康保険実態調査により厚生労働大臣に報告した令和元年９月30日現在の当該団体の国民健康保険一般被保険者数（以下この号において「前年度９月30日現在一般被保険者数」という。）のうち60歳以上75歳未満の者の数	D　次の算式により算定したａとｂとの小さい方の数 算式 $a = 2{,}294 \times \frac{(c - 1{,}150.0) \times d}{100{,}000}$ ｂ＝（総務大臣が調査した実績給付費の額）－｛（総務大臣が調査した基準給付費の額）と（189,000×一般被保険者数）との大きい方の数｝ 算式の符号 ｃ　10万人当たり病床数と医療圏10万人当たり病床数との大きい方の数 ｄ　平成30年１月１日現在の住民基本台帳人口
E　次の算式によつて算定した数（小数点以下３位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。） 算式 0.53≦（ａ／ｂ）のとき　$\frac{(a / b)}{0.53}$ 0.43≦（ａ／ｂ）＜0.53のとき　$\frac{(a / b) - 0.43}{0.10}$ （ａ／ｂ）＜0.43のとき　0	E　国民健康保険実態調査により厚生労働大臣に報告した平成30年９月30日現在の当該団体の国民健康保険一般被保険者数（以下この号において「前年度９月30日現在一般被保険者数」という。）のうち60歳以上75歳未満の者の数 F　次の算式によつて算定した数（小数点以下３位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。） 算式 0.53≦（Ｅ／ｅ）のとき　$\frac{(E / e)}{0.53}$ 0.42≦（Ｅ／ｅ）＜0.53のとき　$\frac{(E / e) - 0.42}{0.11}$ （Ｅ／ｅ）＜0.42のとき　0